

# 令和6年度 寺井中学校学校経営計画(学校経営ビジョン)

## 1 石川県がめざす教育の姿 基本理念

未来を拓く 心豊かな人づくり

## 2 能美市の学校教育の重点

目標 次世代を切り拓く人材の育成と地域に根ざした学校づくり

\* 魅力ある学校づくり「元気に明るく笑顔で登校」の実現

○知徳体バランスよく育む教育の推進

・「わかる」「できる」「楽しい」授業の積み上げ

・「居場所づくり」「絆づくり」の充実 →子どもが「学校が楽しい」と答える学校づくり

## 3 本校の教育目標

### (1) 教育の目的

「これからの学校には(略)一人一人の児童生徒が、(略)持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。」(学習指導要領 前文)

### (2) 教育目標

## 自立した生徒を育てる

## 4 めざす学校像

今も未来もみんなが幸せな学校

## 5 めざす生徒像

和して学ばん	自ら学び、自分の考えを持ち、他者との協働により理解を深める生徒
汗して生きん	思いやりをもち、周囲のために力を発揮し、貢献する生徒
創造の力みがかん	よりよく生きるために、できることを考え、実行する生徒

## 6 めざす教師像

高め合う教師集団	・変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続ける教師 ・他者に学び、専門性を磨き合う教師集団 ・同僚性があり、心理的安全性が流れる教師集団
生徒の学びの伴走者	・「学びの主体は生徒である」ととらえ、適切に指導できる教師 ・生徒を認め、励まし、成長をともに喜ぶ温かいまなざしの伴走者
働き方改革の実現	・教職の魅力を楽しみ、誇りとやりがいを感じる教師 ・自らの健康な心身と家族を大切にする教師

## 7 教育目標に向けた方策

### (1) 組織的な学校運営

- ① 情報共有・報告・連絡・相談が適切に行える体制を整え、安全・安心な学校を創る。  
(命・法・人権を守る意識、深い生徒理解、いじめ・不登校の組織的な未然防止)
- ② 主任層を中心に、学年会・分掌部会・プロジェクトチームでの協議を充実させる。参画意識をもち、主体的に学校づくりに取り組む組織体制を構築する。
- ③ 業務改善の視点を持つ。同僚性の構築による助け合いと平準化を心がける。

### (2) 確かな資質・能力の育成

- ① 校内研修会・教科部会等を活性化し、ねらいを達成する授業、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」「ICTの利活用」の在り方を追究する。
- ② 学習指導と生徒指導を一体化させる。生徒指導の4つの視点が働く授業実践を行う。  
\*ルールとリレーションを確立する。  
\*教師が支援をしながら、生徒に考えさせる。できたことや努力を褒めて認める。  
→ **安心・安全な風土の醸成**
- ③ 総合的な学習の時間を中心に、実社会や多様な人々の価値観に触れる探究活動を通して、地域の未来や、社会貢献、自分の生き方を考える機会を充実させる。

### (3) 豊かな人間性の育成

- ① 「支える」生徒指導の視点を全教職員でもつ。生徒一人一人の自発的・主体的な成長発達の過程を支えていく働きかけを生徒指導の基盤とし、生徒の自己指導能力を高める。
- ② 生徒が主体となる活動を活性化。「仲間づくり」活動を推進し、魅力ある学校づくりを行う。特別活動等で生徒が主体的に動けるような場面を設定し、自治能力を高める。
- ③ 「特別の教科 道徳」の充実を図る。「心のテーマ」との関連、系統性をもとに教育活動を展開し、「よりよく生きる力」を育成する。

### (4) 健やかな心身の育成

- ① 生徒の不安や悩みのSOSを迅速に把握し、解消できるように相談体制や居場所づくりに努める。困り感のある生徒にはSC等、専門機関と連携し、組織的に個に応じた支援を工夫する。
- ② 家庭と連携してデジタルシチズンシップ教育を推進する。
- ③ 体育的行事・部活動を通して、体力を高め、粘り強さやたくましさ、親和的な人間関係を育む。

### (5) 家庭や地域との連携

- ① 積極的な情報提供に努め、地域・保護者の声を大切にされた信頼される学校を目指す。
- ② 学校運営協議会と連携し、学校・家庭・地域の協力体制を構築し、地域の人材・資源を生かした「地域とともにある学校づくり」をめざす。